

～伝統の美が織りなす幻想的な100日間～

「絞」・「瓦」

灯りストリートin有松

期間 2021年

8/7土～11/14日の毎日

時間 8・9月 17:00～21:00
10・11月 16:00～20:00

場所 有松の古い町並み(東海道沿い)
(8/7～9/10は西町、9/11～10/15は中町)
10/16～11/14は東町となります。

有松地区の東海道沿道では、今も卯建(うだつ)を設けた和瓦の屋根、塗籠造(ぬりごめづくり)、虫籠窓(むしこまど)といった江戸時代の面影を残す伝統的建造物群がまちなみを形成しています。

尾張藩が有松絞りを藩の特産品として保護し、竹田庄九郎を御用商人に取り立てたことからはじまり、絞の一大産業地として栄えました。しかし、江戸の大火で町はほとんどが焼失し、復興の際に多くの建造物が三州瓦屋根で覆われました。それ以来、有松にとって「絞」と町を守ってきた「瓦」は欠かせない存在となりました。

今回、そんな有松の夜を瓦の窓から漏れる灯と現代的な絞アートのコラボレーションが、訪れる人々の心を穏やかにしてくれます。本物だけが持つ不思議な力と伝統産業の意外な組み合わせに心が奪われることでしょう。

※灯りのオブジェの写真は全てイメージとなります。

夜を彩る絞と瓦のコラボレーション 灯りのオブジェ点灯

2つの異なる伝統技術を受け継ぐ染色家と鬼師がコラボした新しい灯りのオブジェが有松の夜を彩ります。



講師
染色家 久野剛資氏

世界で活躍する名だたるファッションデザイナーとのコラボレーションなど、新たな表現にチャレンジし続ける染色家。大学卒業後、家業の絞染色「久野染工場」四代目を継ぐ。工場内に絞り教室やギャラリーを開設し、絞染色技術者の育成に努めている。2017年、伝統工芸士に認定される。



講師
女性鬼師 伊達由尋氏

日本の伝統技術を受け継ぐ若手女性鬼師。20才で鬼師になることを決意し、歌舞伎座の葺き替えの際に鬼瓦を手掛けた石川氏などに師事する。2017年23才という若さで愛知県鬼瓦技能製作師(鬼師)の評価試験中級に合格する。女性らしい意匠を取り入れ、鬼瓦の世界を広げるために日々精進している。



お問い合わせ:
〒458-0924 名古屋市緑区有松1804番地
TEL:052-626-6030(10:00～17:00)

開催期間中、歴史と伝統の世界へタイムトリップしてみませんか？

おすすめの体験プランをご用意しました。

江戸時代の情緒に 触れる絞りの産地

～藍染が風にゆれる町 有松～



私たちが
ご案内いたします。
有松あないびとの会



有松町あるき

全てのコースに
専門ガイドのご案内付

江戸時代から続く400余年の歴史を持つ有松の伝統的な町並みを専門ガイドのご案内します。東海道800mに沿って立つ町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定されている非常に価値の高いものです。江戸時代に浮世絵に描かれた景色がそのまま残っているのも感動です。

加藤明美さん 六鹿晴美さん

Aコース 伝統の技と味を楽しむ「庄九郎」夕食付プラン

募集人員／各日10名様限定(最少催行人員:2名)
集合場所／名鉄有松駅改札口

有松絞り教室 + 有松町あるき + 栽松庵にてお抹茶 + 庄九郎にて夕食

★初秋の会

日 時／2021年8月28日(土)
12:50集合 20:00解散
旅行代金／お1人様11,000円

★お月見の会

日 時／2021年9月21日(火)
12:50集合 20:00解散
旅行代金／お1人様11,000円

Bコース 歴史の魅力体験と「栽松庵」お抹茶堪能プラン

募集人員／各日10名様限定(最少催行人員:2名)
集合場所／名鉄有松駅改札口

① 三州鬼瓦教室 + 有松町あるき + 栽松庵にてお抹茶
② 有松絞り教室 + 有松町あるき + 栽松庵にてお抹茶

日 時／①コース:2021年8月17日(火)・9月26日(日)・10月22日(金)
12:50集合 18:00解散
②コース:2021年8月11日(水)・9月18日(土)・10月29日(金)
12:50集合 18:00解散
旅行代金／お1人様5,500円

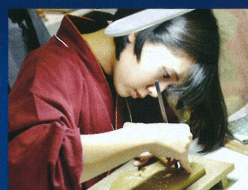
有松絞り教室

伝統的な絞りの技を駆使して、ファッションに限らず、インテリアやファブリックの素材に活かすことを手掛ける久野剛資氏による指導で、世界で一つだけの自分の絞り作品を作成します。世界で活躍する日本人トップデザイナーとのコラボレーションや東京の有名宝飾店の店舗装飾を手掛ける久野氏の高度な感性を直に身につけることができるかも。



三州鬼瓦教室

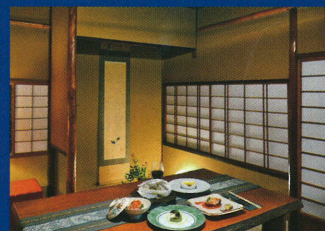
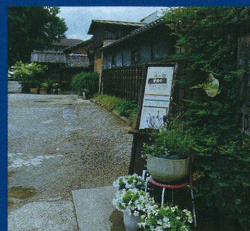
日本に約150人しかいない鬼師(鬼瓦づくり職人)の一人。鬼瓦は日本の伝統美を残すものとして近年注目を浴びています。3人の著名な鬼師に従事し、伝統的な技法を学びつつ、表札、灯籠の置物、瓦の小作品など新しい分野も切り拓いています。



庄九郎 カフェダイニングにて夕食

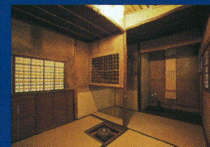
銘酒「九平次」お1人様1杯付

名古屋指定文化財にもなっている竹田邸の離れを活かした、落ち着いた雰囲気の中で、女将さんがこだわって選んだ新鮮な季節の食材を使った、オリジナル料理の数々をお楽しみいただけます。



竹田邸の家屋見学と栽松庵 でのお抹茶体験

竹田家は、有松絞りの開祖竹田庄九郎の後裔で300年以上の伝統を持つ、有松における代表的家系の一つです。勝海舟の掛け軸のある床の間や豪華な外観からは、全盛時代の有松の面影が偲ばれます。また、徳川14代将軍家茂(いえもち)公が2度立ち寄りたと伝えられる茶室「栽松庵」も必見。名古屋指定文化財に選ばれています。



有松絞りの開祖の流れをくむ当家は寛保年間(1741～1744)より続く絞商家です。明治、大正期に増改築されていますが、江戸期の様子をよくとどめています。是非ともゆっくりとお寛ぎください。



8代目当主 竹田 嘉兵衛氏

※写真は全てイメージです。

上記体験プランのお問い合わせは下記まで

WEBは24時間受付中! インターネットでお申し込みできます。

※上記コースは、当広告からのお申込みは承っておりません。

※詳しくは、近畿日本ツーリストホームページ「観光プラン」、キーワード「有松」でご確認の上、お申し込みください。

株式会社近畿日本ツーリスト中部 中部コールセンター TEL/052-686-8000 営業時間/10:00～18:00
お申し込みの際、コースコード「FBP3000」とお申し付けください。



秋のイベント情報

晩秋の有松を楽しむ会

テーマ「伝統・文化・SDGS」

2021年10月16日(土)～11月14日(日)の各週末